

ご担当者様

第16回分子科学討論会2022（横浜）開催のご案内とお願い

向寒の候、新型コロナウイルスの災禍にあつて、貴社におかれましても未曾有の環境の変化のなかでご苦勞はいかほどかと拝察いたします。この度、第16回分子科学討論会2022（横浜）のご案内とお願いを送付させていただきました。貴社におかれましては平素より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

分子科学会は、分子性物質の理解と応用の基盤となる「分子科学」という研究分野を活性化し、新しい研究や新研究領域の創出とともに、優れた若手研究者の育成を目指しております。分子科学会発足後15年が経ちましたが、現在では、物理化学、分子科学に係る分野では、国内最大の学会に成長しました。分子科学会のホームページ (<http://www.molsci.jp>) には、20社を超える賛助会員、100を超える関連研究室へのリンクが張られ、学会員だけでなく企業の皆様が研究概要、各研究室に設置されている測定機器や計算機について詳細な情報が得られるようになっております。

分子科学会の学会活動の中で、分子科学討論会は最も重要な研究集会であり、毎年1000名以上の参加者が最新の研究成果を持ち寄って活発な討論を行っています。そして、第16回分子科学討論会2022（開催地：横浜）は、慶應義塾大学の教員を実行委員として、2022年9月19-22日に慶應義塾大学矢上キャンパス（横浜市港北区）で開催されることになりました。分子科学討論会実行委員会では、新型コロナウイルスの状況を鑑みて、対面形式、オンライン形式の2パターンを準備し、6月には開催形式を決定する予定でおります。会期中には、対面形式においては感染予防に配慮した企業展示、オンライン形式においてはオンライン上での情報交換などを通じて企業の皆様と学会参加者が情報を交換する場を用意いたします。賛助会員の皆様におかれましては討論会へ無料招待いたします。つきましては、貴社の広告・展示のご協力を賜りたく、ここにお願い申し上げます。分子科学分野と分子科学会の更なる発展のために、是非、第16回分子科学討論会2022（横浜）におきましても貴社のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を実行委員会一同心よりお祈り申し上げます。

2022年1月吉日

第16回分子科学討論会2022（横浜）
実行委員長 中嶋 敦（慶應義塾大学）

第16回分子科学討論会 2022 (横浜)

実行委員会 名簿

実行委員長：中嶋敦

副委員長： 近藤寛 (涉外)、吉岡直樹 (会場)、畑中美穂 (総務)

実行委員 (19名)

慶應義塾大学工学部 (11名)：

中嶋敦、近藤寛、吉岡直樹、畑中美穂、泰岡顕治、羽曾部卓、清水智子、
豊島遼、三浦洋平、稻垣泰一、井上朋也

東京理科大学 (3名)：

根岸雄一、田所誠、貞清正彰

横浜市立大学 (2名)：

野々瀬真司、立川仁典

上智大学 (1名)：

南部伸孝

日本大学 (1名)：

十代健

神奈川大学 (1名)：

河合明雄

第 16 回分子科学討論会 講演プログラム 広告掲載のお願い

分子科学討論会では、「講演プログラム」を冊子として印刷して参加者全員に配布します。この冊子は、すべての学会参加者が目を通すため、最新の解析分析機器・研究装置・書籍等の広告の場として紙面をご活用いただき、本討論会へご協賛いただけますと誠に幸甚に存じます。

広告掲載企業様には、本討論会 HP【<http://www.molsci.jp/2022/>】（3月公開予定）に協賛企業として貴社名を掲載すると共に、ご希望に応じて「貴社ウェブサイトへのリンク」を無償で承ります。ご参考までに、前回の討論会ホームページ【<http://molsci.center.ims.ac.jp/area/2021/>】をご案内申し上げます。

第 16 回分子科学討論会 2022（横浜）

実行委員長 中嶋 敦（慶應義塾大学）

記

【 第 16 回分子科学討論会 講演プログラム 】

- 会 期： 2022 年 9 月 19 日（月）～22 日（木）
- 会 場： 慶應義塾大学 矢上キャンパス
<https://www.st.keio.ac.jp/>
- 主 催： 分子科学会 (<http://www.molsci.jp/index.html>)
- 発 行 部 数：1,500（予定）
- 本の大きさ：A4 判
- 原稿の寸法：天地 260 mm×左右 180 mm
- 広告料金（白黒，カラーともに同じ料金）
 - a. 裏表紙(表 4) 13 万円（税込）
 - b. 表紙ウラ（表 2） 9 万円（税込）
 - c. 裏表紙ウラ（表 3） 9 万円（税込）
 - d. 表 2 対向（表紙ウラの右） 8 万円（税込）
 - e. 表 3 対向（裏表紙ウラの左） 8 万円（税込）
 - f. 前付け・後付け 7 万円（税込）/page

*裏表紙，表紙ウラ，裏表紙ウラ，表 2 対向，表 3 対向は最も目に触れやすい場所です。

お申し込みの順に決定いたしますので，お早めにお申込みください。

- 広告掲載申込締切日： 2022 年 7 月 26 日（火）
- 広告原稿締切日： 2022 年 7 月 29 日（金）

*原稿は，文字化けをしない電子ファイルでお送りください。

（アウトライン化したイラストレーターデータ，フォント埋め込みの PDF ファイルなど）

*広告と機器展示の両方をお申し込み頂いた場合には，20,000 円を特別割引いたします。

以上

第16回分子科学討論会 「機器展示ブース」への出展のお願い

本討論会の開催期間中、会場内（慶應義塾大学）に「展示ブース」を設置します。貴社におかれましても、是非この展示ブースをご活用いただき、本討論会へのご協賛をお願い申し上げます。

展示企業様には、広告掲載企業様と同様に本討論会 HP【<http://www.molsci.jp/2022/>】(3月公開予定)に協賛企業として貴社名を掲載すると共に、ご希望に応じて「貴社ウェブサイトへのリンク」を無償で承ります。ご参考までに、前回の討論会ホームページ【<http://molsci.center.ims.ac.jp/area/2021/>】をご案内申し上げます。

第16回分子科学討論会 2022（横浜）

実行委員長 中嶋 敦（慶應義塾大学）

記

- 会期： 2022年9月19日（月）～22日（木）
- 会場： 慶應義塾大学 矢上キャンパス
<https://www.st.keio.ac.jp/>
- 主催： 分子科学会 (<http://www.molsci.jp/index.html>)
- 展示ブース設置場所：展示ブースは講演会場、ポスタースペース、休憩スペースと同じエリアに設置を予定していますので、多くの参加者の目に触れる場所です。是非お申し込みください。搬入・撤去、展示責任は貴社にてお願い致します。

	機器展示	書籍・カタログ展示
ブース面積	2000 mm x 1200 mm幅程度	1000 mm x 1200 mm幅程度
テーブル	1800 mm x 450 mm幅 もしくは 1800 mm x 600 mm幅	900 mm x 450 mm幅程度
背景ボード (横900 mm x 高1800 mm)	2枚	1枚
電源（テーブルタップ）	AC100 V	なし

- 展示出展料金
 - ・ 機器展示 80,000円（税込）（分子科学会賛助会員様は50,000円（税込））
 - ・ 書籍・カタログ展示 40,000円（税込）（分子科学会賛助会員様は30,000円（税込））
 - ・ 広告と機器展示の両方をお申し込み頂いた場合には、20,000円を特別割引いたします。
- 展示出展申込締切日： 2022年7月26日（火）

以上